

学びの質を高める調査研究 研究Ⅰ

研究主題

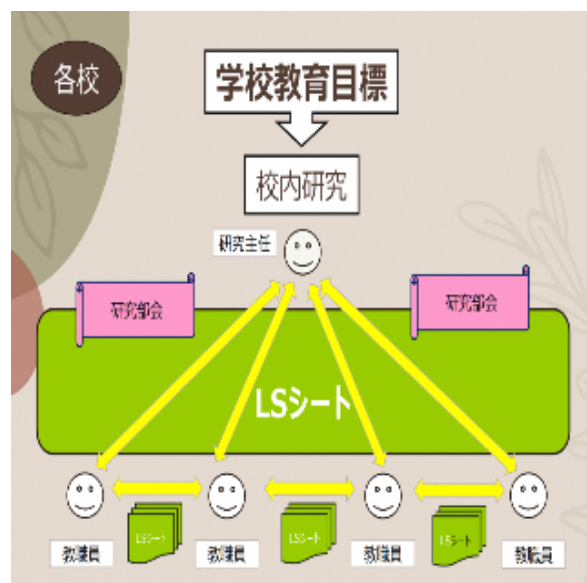
つながる校内研究を目指して 3年次 ～9年間の学びが充実する「LSシート」の在り方～

I. 研究の概要

小学校および中学校には、校内研究という研修体制があります。各校が児童生徒の実態に応じた研究主題を設定して、授業参観および授業研究会をもち、より確かな学力を付けるための授業改善等に取り組んでいます。いわば、各校の教職員が自主的に取り組む共同研究といえます。

教育研究所では、一昨年度から「Lesson Study（以下LSシート）」というタブレット上で使用できるシートを用いて、①自校の校内研究のテーマを校内の教職員間でつなげる、②授業研究会を重ねて実践をつなげる、③研究推進委員が他校の校内研究を通してつなげるという3つをキーワードにして研究を進め、その結果、LSシートに有用性や汎用性があることが分かってきました。

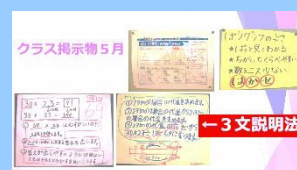
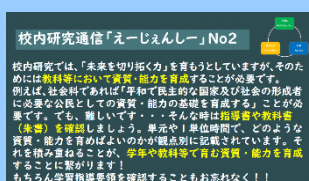
今年度も、昨年度に引き続き「つながる」ことを研究テーマとして、LSシートを用いながら、各校が情報を共有しながら校内研究に取り組めるように研究を進めます。加えて、校内や学校間での単なる情報交換ではなく、教職員が長いスパンで同一中学校区内の児童、生徒を育てるという視点ももちながら、連続する9年



間の学びを意識し、意味のある情報交換や交流を図ろうと考えています。指定された3校の校内研究主任が研究推進委員となり、中学校区を意識しながら、他校の実践を知ることにより自校の実践の見直しや工夫につながる場を設定します。また、児童や生徒の現状と課題を共有し、めざす児童や生徒の姿を実現するために付けたい力を共有できる場に、各校の校内研究の充実につなげていきます。

「LSシート」

自校の研究主題、授業者の思い、
授業参観の視点、
授業研究会のまとめ等
各校で使いやすいシートを作成
しています。



II. 研究の方法

1 学期	第 1 回研究推進委員会 第 2 回研究推進委員会	研究の方向性について 自校の研究について 1 校目の授業、授業研究会の参観
2 学期	第 3 回研究推進委員会 第 4 回研究推進委員会 第 5 回研究推進委員会	2 校目の授業、授業研究会の参観 3 校目の授業、授業研究会の参観 研究のまとめ
3 学期	研究紀要発行、配布	

III. 研究の組織

研究協力委員	滋賀大学教育学部	准教授	渡邊 慶子
専門委員	甲南中学校	校長	中條 克彦
研究協力校	水口小学校	伴谷東小学校	城山中学校
研究推進委員	水口小学校	教諭	小林 高章
	伴谷東小学校	教諭	勝矢 真一郎
	城山中学校	教諭	道海 晃典

